



令和3年度 南富良野西小学校 後期学校評価「結果」について

昨年11月下旬から12月上旬にかけて、令和3年度の児童の様子及び学校運営等について、児童・保護者・教職員へのアンケート(評価)を実施いたしました。その結果と改善策についてご報告いたします。

『児童・保護者・教職員のアンケート結果』

(赤字の数字は、前期より下がった項目の数字です。)

No.	アンケート項目	児童結果			保護者結果			教職員結果		
		7月結果	12月結果		7月結果	12月結果		7月結果	12月結果	
①	学校の学習内容をよく理解できていましたか。	3.2	3.6	↑	3.4	3.3	↓	3.3	3.1	↓
②	自主的に宿題に取り組んだり、授業の準備を進めたりするなど、学習に対して意欲的な姿が見られましたか。	3.6	3.6	↑	3.5	3.2	↓	3.5	3.8	↑
③	宿題や家庭学習を毎日しっかりと行っていましたか。	3.4	3.5	↑	3.4	3.2	↓	3.5	3.6	↑
④	家族や友達など周りの人に、思いやりのある言葉遣いを心掛け、楽しく学校生活を送っていましたか。	3.1	3.5	↑	3.3	3.2	↓	3.3	3.0	↓
⑤	しっかりとした返事や挨拶を誰に対しても行っていましたか。	3.5	3.5	↑	3.2	3.1	↓	3.1	3.3	↑
⑥	友だちと協力し合ったり、互いに励まし合ったりして生活していましたか。	3.7	3.9	↑	3.5	3.3	↓	3.8	3.6	↓
⑦	きまりや約束を守り、自分の健康や安全に気を付けて毎日の生活を送っていましたか。	3.4	3.6	↑	3.2	3.1	↓	3.5	3.8	↑
⑧	進んで運動していましたか。	3.8	3.8	↑	3.4	2.9	↓	3.6	3.5	↓
⑨	「早寝・早起き・朝ごはん」など、基本的な生活リズムを意識した生活をしていましたか。	3.0	3.3	↑	3.5	3.3	↓	3.5	3.8	↑
⑩	学校は、地域の人材を活用し、家庭や地域と共に教育活動を推進していると思いますか。	3.6	3.8	↑	3.7	3.4	↓	3.7	3.5	↓
⑪	お子さんは、決められた時間を守り適度にゲームやタブレット等に親しむことができていますか	3.4	3.4	↑	2.9	3.0	↑	3.3	3.3	—
⑫	学校は、PTAや地域との連携を図り、地域・保護者の方々に信頼される教育活動を推進していると思いますか。	—	—	—	3.6	3.4	↓	3.6	3.6	—
⑬	児童は、学校で読書に親しんでいますか。	3.0	3.2	↑	—	2.7	—	—	3.5	—
⑭	自分には(お子さんには)、自分のよさを理解し、自信をもって活動していましたか。	3.2	3.2	↑	3.2	3.2	—	3.4	3.4	—

(矢印は、7月より上昇 ↑, 7月より下降 ↓, 前回と同じ — です。)

令和3年度後期学校評価 保護者の皆様からの「ご意見」とご意見への回答

▲風邪症状等の時の対応がゆるくなるほかの子や家族に感染が広がりやすくなるのでは？コロナ対策もまだまだ続ける意見もあると思うので学校としての対応を考えてほしい。習い事等もあるので各家庭において一度考えることも必要かと思う。
→感染状況は落ち着いていますが、登校時の検温、体調チェック、換気、手洗い、手指消毒など今までどおりに行います。また、児童の体調がよくない場合は、保健室で様子を観察し、状況によってはすぐに保護者に迎えにきていただく対応を今後も取ります。
(12月下旬時点での回答になります。)

▲家庭学習や読書などその日やるべきことへの声かけをしているが、自分のしたいことを優先しては寝る時間になってしまう等、なかなか習慣が身につかない。また、ごく簡単な自主学習しかしない。改善策が見つからず困っています。
→生活リズムチェックシートを学校に提出いただき、児童への指導に大変に役立っております。今後も、家庭と共通理解を図りながら、学校も家庭も同じ歩調で指導を行います。また、家庭学習についても全校で足並みをそろえ、特に学習時間が少ない場合、学校で朝や、休み時間に取り組みなどの手立てを講じていきます。

○学校はこの地域ならではの体験など経験させていただき、PTAや地域住民と連携した教育を推進していると思います。
・ゲームとタブレットでの動画視聴は、別物と考えており、タブレットはあまり時間を気にしていないので、継続して家庭でルールを確認したり、見過ぎることの悪影響について話して行く必要があると考えています。
→各ご家庭でのお子さんと保護者の共通理解が大切だと考えております。ケータイ・スマホ安全教室も開催しました。引き続きご協力よろしくお願いします。

【 成果のご意見：○, 要望のご意見：▲ → 矢印 学校からの回答 】

【児童アンケート結果】 全ての項目において前期よりも児童の自己評価が上がるか同じ結果となりました。特に上がったのは、「学習内容をよく理解している」「思いやりのある言葉遣い、楽しく学校生活を送っている」やや上がったのは、「健康や安全に気を付けている」「早寝・早起き・朝ごはんなど、基本的な生活リズムを意識した生活」「地域の人と活動している」「学校で読書をしている」になります。

【保護者アンケート結果】 全ての項目において前期よりも評価が下がるか同じ結果となりました。特に下がったのは、「進んで運動」です。やや下がったのは、「児童は授業の準備を進めたり、自分の考えを進んで発表するなど、学習に対して意欲的な姿が見られたか」です。

【教職員アンケート結果】 前期よりも特に上がったのは、「自分の考えをすすんで発表」「挨拶や返事」「きまりや約束を守り、健康や安全に気を付ける」「早寝・早起き・朝ごはんなど、基本的な生活リズムを意識した生活」です。前期より評価が下がったのは、「学習内容をよく理解」「思いやりのある言葉遣いや、楽しく学校生活を送っている」「友達と協力し合う」「進んで運動する」「地域の人材を活用している」です。

○後期学校評価では、全体的に、「児童、教職員」と、「保護者」との意識の開きがアンケートからうかがえます。課題のある内容については、今後も継続した取組をしていきます。

- ・「学習内容の理解」は、「保護者」、「教職員」とも前期より評価が下がりました。学年後半に入り、前半の学習理解が落ちている危惧からではないかと考えます。「進んで発表」は、「教職員」がやや上がるも、「保護者」はやや下がっています。保護者の皆様には、授業参観などの機会を利用して子ども達の学習の様子を見て頂いたり、学級の様子を学級通信でよりお知らせしていく必要があると考えています。
- ・「宿題や家庭学習」は、「保護者」が前期に比べやや下がり、「教職員」は若干あがっています。ゲームやメディアも含めて、学校と保護者で差があるように感じます。今年度、学校の重点として「家庭学習の充実」を掲げています。今後、さらに工夫・改善を図りながら、家庭学習の習慣化や内容のレベルアップ等、個に応じた指導や支援、声かけをしながら継続した取組を進めていきます。
- ・「ゲーム、メディアの時間」は、「保護者」、「教職員」とも横ばいです。11月の土曜参観日で、ケータイ・スマホ安全教育を実施しました。今後も継続した取組が必要であるため、色々な機会を通して児童に啓蒙をしていきます。
- ・「自己有用感」は、「児童」、「保護者」、「教職員」とも低いです。個を認め、褒めて伸ばす教育の在り方をさらにすすめます。マイノートも積極的に活用し、自分との対話時間を確保することに取り組みで参ります。また、ご家庭とも連携を図りながら子どもたちに「自己有用感」の醸成を図っていきます。

学校評価結果を受けて… 『3学期及び次年度への改善策』

- 1 **個に応じた家庭学習の支援!**…①冬休み中、教職員で家庭学習の指導方法を再確認しました。②児童用の「家庭学習のしおり」を配付し、家庭学習の仕方を児童とも確認しました。③良い取組を交流し、個々に学習の取組を指導し、こまめにサポートします。④学級通信を通して家庭学習を紹介します。
- 2 **思いやりの心(言葉)をもった児童の育成!**…①善い行いを仲間と賞賛し合う場を各学級で設定します。②乱暴な言葉遣いにならないよう支援していきます。③道徳で考えた行動を強化していきます。
- 3 **よさを交流し、自己有用感を醸成!**…①学級・学校全体で、よさを紹介し合う活動の取組を行い、個々のよさを必ず認め、褒める活動をさらに推進します。②休み時間等の補習で学力を高め、自信につなげます。
- 4 **体力づくりの場の設定、家庭との運動強化!**…①体力テスト結果をもとに課題となった種目の「チャレンジコーナー」を設置します。②体育授業内の準備運動・活動内容を工夫し、家庭での運動をよびかけます。
- 5 **地域・保護者への情報発信・提供、連携の強化!**…①目指す子どもの姿や目標を積極的に発信していきます。②地域行事への参加、地域素材・人材の活用等を促進し、学校だよりで活動実績を報告していきます。